

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001 認証を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境報告書を2年に1回発行し、ステークホルダーに向け広く環境情報を公開している												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ							7.2							13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	雨天の際に雨水を貯蔵しておき、工場内の散水などに有効利用している												12.2	13	14	15				
22		【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄・不正競争など、モラルに反する行為に関しては、禁止する旨を会議で周知徹底している																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄・不正競争など、モラルに反する行為に関しては、禁止する旨を会議で周知徹底している																		16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	今のところ個人の知的財産権に関して発生していませんが、今後発生した際には保護していく旨を役員会で周知し、各部署に徹底しました									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	従業員の個人情報が記載されている写しを保管する際は、鍵付きのキャビネットに施錠して保管し、鍵は総務管理本部長のみが保有している																		16	
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5					8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	リサイクル製品であるRPFは週1回、改良土は月2回、無作為に抽出したサンプルで成分分析を行い、安全性を確保している			3.9										12.4						
29		【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	工場内や受付に「苦情要望受付表」を設置し、顧客からの提案を受け付けている 顧客との連絡を密に取り情報交換を行い、営業会議や部署ごとの会議で情報を共有している																		9	
30		【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	本業である産業廃棄物処理(リサイクル)を通じて、埋立処分に戻る廃棄物の削減を行っている							6							12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	産業廃棄物リサイクル製品の展開に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
32		【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地元住民の見学会を年1回実施し、地域に向け情報を発信している				4					9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	塩尻市の「グリーン塩尻」に毎年参加し、地元住民と一緒に河川や道路の清掃活動を行っている 年2回、ゴミゼロ運動として工場周辺の道路のゴミ拾いを行う				4							11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ										8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	毎年8月に、その期の経営指針を発表し、毎朝の朝礼や会議の際に読み合わせを行い、従業員へ周知している									8	9								17
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	ISO14001の取り組みの一環として、環境法令などの確認を年2回行っている																		16
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	環境事業本部を設置し、責任者(担当役員)を任命している																		16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている																	16	17
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	「リスク及び機会検討票」を作成し、従業員が見える場所に掲示している																		16
40		【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	2年毎に「環境レポート」を作成し、環境に対する取り組みを社外に広く公開している																		16
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ											9		11		13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ											8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
 - ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)